



Liberal & Democratic

vol.031

自由民主党 蒲郡市議団通信

国道23号バイパスが**開通**しました！／ 道の駅開設に向けて**調査**が始まります！／

沿線の私たち蒲郡市民にとって、悲願であった国道23号バイパスが開通しました。地権者のみなさん、工事関係者のみなさん、長年地元で取り組みを重ねられてきた多くのみなさまのご努力のおかげです。ありがとうございました。今後、さらなる産業経済の発展と、観光客を含む交流人口の増大が期待されるところです。

そして、新年度（令和7年度・2025年）の予算では、道の駅開設に向けた調査が実施されることとなりました。豊橋市や幸田町など、近隣市町にはすでに設置されていますが、蒲郡市ではまだ実現していません。

どこにつくるのか、どのくらいの広さ・大きさであるべきか、どんな道の駅にするのか、まだまだ議論はこれからです。よりよい施設にするためにも、ぜひ市民のみなさんから、ご意見をいただければと思います。



開通記念イベント



開通式典



自民党蒲郡市議団

おおば やすのり

団長 大場 康議

令和7年度の市の取り組みについて

【ソフィア看護専門学校大学化準備室を新設】名市大医学部保健医療学科地域看護学専攻(仮称)の設置に取り組み、令和9年度開学を目指し現在の看護専門学校は10年度末の開校を予定する。
【道の駅の導入可能性調査】市内の候補地調査を行い、適地を抽出し比較検討します。
【農地情報のホームページ公開】農地集約、担い手の確保に繋げるため貸出意向地図や土地利用計画図、10年後の農地目標地図を公開します。
【名鉄西尾・蒲郡線の存続】社会資本整備交付金を活用し、蒲郡線区を対象とするみなし上下分離方式による運行で継続することとなった。
その他、保育士確保策、主要幹線道路の早期整備、上下水道老朽化改善、企業用地確保策、みらいキャンパス進捗など多くの課題について質問致しました。今後も課題解決に会派として取り組んでまいります。

自民党蒲郡市議団

あおやま よしあき

青山 義明 議長

これからの市民病院と看護学校について

蒲郡市民病院の医師数も過去最高の75名体制となり、高度化する蒲郡市民病院での医療に対応する優秀な人材を育成する為、蒲郡市のソフィア看護専門学校が新たに名古屋市立大学の地域看護学専攻(仮称)として、4年制大学に生まれ変わります。蒲郡市議会といたしましても、市民の皆様の命を守るため蒲郡市民病院並びに看護学校をしっかりと支援してまいります。



自民党蒲郡市議団

すずき まさひろ

副議長 鈴木 将浩

若者まちづくり推進中！

蒲郡の若者によるまちづくりは、7年前の「地域活性化プランコンテスト」や、4年前に始まり現在も続いている「蒲郡若者議会」だけでなく、愛知工科大学や、各地域での取り組みもありました。令和7年度からは「若者まちづくり会議」という取り組みも進められる予定です。現在でもさまざまな取り組みをしている若者たちが、集い、交流し、活動がさらに活発になることを期待しています。

自民党蒲郡市議団

おおすか はやし

大須賀 林 幹事長
経済委員会委員長

蒲郡の道路陥没の危険性はないか

蒲郡で最も太くて深い埋設管は、管径2.5mで深さ5mです。また共用開始より48年たっており、耐用年数とされている50年が目前です。大きな陥没のあった埼玉県の下水管は敷設後42年で大穴が空きました。このような事があると道路陥没による交通ストップに加え、水道管やガス管など生活に直結するインフラ施設も影響を受け市民生活に重大な支障をきたします。また、南海トラフ地震の対策も急がれており、古い管では耐震性が不足となります。管の入替なり、管を補強する管更生工事が急がれます。



自民党蒲郡市議団

政調会長・副幹事長
総務委員会委員長 **藤田 裕喜**

「歯科口腔保健推進条例」の 制定に向けて

お口の健康の維持は、糖尿病など生活習慣病や、介護の予防につながる大変重要なポイントです。歯科のみにとどまらず、介護、栄養、運動など、様々な分野との連携が必要です。この取り組みを進めるひとつの根拠となっているのが「歯科口腔保健推進条例」です。すでに全国の道府県、市区町村で制定されており、愛知県内でも豊橋市や豊川市をはじめ、24自治体で制定されています。今のところ、蒲郡市では条例がありませんが、条例が制定できるよう、ぜひとも取り組んでいきたいと思っています。

自民党蒲郡市議団

はった ひさと
八田 寿人

「ステーション AI」の視察

ステーションAIは、名古屋市にある未来を支える重要な拠点です。ここでは新しい技術やアイデアを持つ企業が集まり、専門家の支援を受けながら成長していきます。地域の発展につながる革新が生まれる場所として、大きな期待が寄せられています。私は利用者ではありませんが、この取り組みを応援し、ここで得られる知識や技術を地域のために活かしていきたいと考えています。皆さんも、新たな挑戦を支え、より良い未来を共に築いていきましょう。

無所属

国道23号バイパス特別委員会
副委員長 **芦刈 純奈**

子どもたちを地域で育てる

令和7年度、西浦・塩津地区学校複合施設の建設に続き、北部西部地区・市立特別支援学校の施設建設に向けた基本計画の策定が取り組まれます。昨年から地域説明会を開催し、地元住民や子どもたちの声を聞き「令和9年4月に統合し、新たな学校として開校すること」が決定しました。子どもたちが安全・安心に住み続けられる、そして住み続けたいと思えるまちにするためには地域の方々の力が必要です。これからの蒲郡を一緒に考えていきましょう。

自民党蒲郡市議団

なかの かよ
中野 香余 総務委員会副委員長

あなたのヘルシー＆ハッピー

「最近、蒲郡は新しいことをどんどんやっているみたいだけど、カタカナ用語が多くてわかりづらい」とお声を頂きました。地元の小江公民館女性学級において、本市が新たな施策「イネープリング」について、「健康（ヘルシー）」と「幸福（ハッピー）」の視点を盛り込むことで、皆さんが幸福を感じながら健康で住み続けられるまちの形成に取り組んでいくことをお話させて頂きました。これからの季節、桜やツツジ、あじさい等、花を愛でながらお散歩しませんか。きっとあなたもヘルシー＆ハッピーを実感していただけるでしょう。

自民党蒲郡市議団

せんが みつよし
千賀 充能

少子化対策について

少子高齢化が加速度的に進んでいます。少子化対策として、国はもとより自治体が真剣に考えなければなりません。まず、働きながら子育てがしやすい環境を整えるため、保育施設の充実や育児休業制度の改善が必要です。また、若者や子育て世代が安心して暮らせる住環境の整備、特に住宅支援や地域の子育て支援サービスの拡充が重要です。さらに、子供の医療費助成や教育費支援を強化し、経済的負担を軽減することで、子育てのハードルを下げるのが求められます。

「議員→行政」蒲郡の課題を質問！／

▶ 3月定例会 一般質問YouTube



- 大場 康議 『令和7年度予算大綱について』
- 藤田 裕喜 『市民病院、歯科口腔保健推進条例、学校と教育委員会について』
- 大須賀 林 『地下埋設管等による道路陥没について』
- 千賀 充能 『少子化対策について』
- 中野 香余 『自然災害対応、火災対応について』
- 八田 寿人 『災害時における井戸水提供について』

※青山議員は議長のため、鈴木議員は副議長のため、一般質問なし

「ステーションAI」見学

ステーションAIを見学いたしました。また、入居されている金トビ志賀様のご担当者様から、成果や課題、実例について、お話を伺いました。



令和7年度予算委員会における主な質疑

大場 康議 木造住宅耐震改修工事、農業地域担い手育成

藤田 裕喜 道の駅の調査、アジア大会、交通安全について

大須賀 林 有害鳥獣駆除事業、地域猫不妊去勢手術等支援事業、地域部活動推進事業、水路の無断占用について

千賀 充能 イネープリングシティ、防犯カメラ、特定区画バス運行補助金、地震予知システム、草刈りについて

中野 香余 地場産業活性化、人事採用時の年齢、ソフィア看護専門学校の大学化、八百富官舎解体について

八田 寿人 有害鳥獣駆除、感震ブレーカー設置、タブレット端末更新について

※青山議員は議長のため、鈴木議員は副議長のため、予算委員に入っていません